



千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
千葉 (22) 7207 番

91.6.10 No. 3407

千葉労組交流センター 結成へ集まろう

六月一六日、ついに千葉県下においても、「千葉労働組合交流センター」が結成されるはこびとなった。

県下で連合・全労連に反対し、独自の労働運動をめざして闘いぬいてきた仲間たちは、この間、一年半にわたり、毎月一回の準備会を開催し、各産別からの職場実態の報告や、天皇制についての学習会などを開催しながら、互いに交流を深め、闘いの前進を確認してきた。その地平の上にたつて、六月一六日、千葉県教育会館において、千葉労働組合交流センター結成集会を開催し、県下においても「自立・自闘・連帯」の旗を高々とかかげて、労働者自らがつくりだす労働運動をめざして、新たな闘いの第一歩をふみだすことになった。全支部は、この千葉労働組

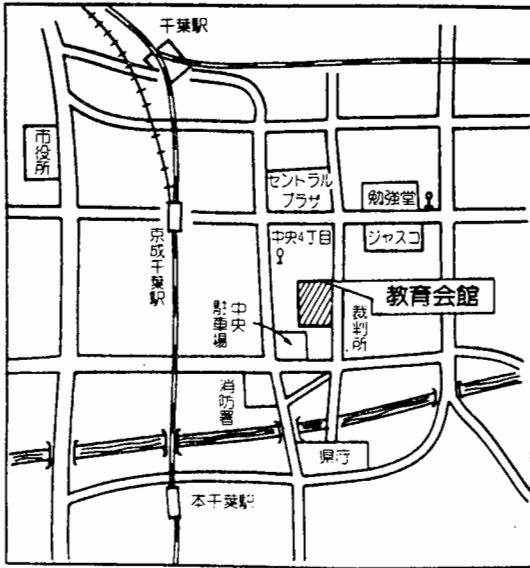
合交流センター結成集会に、全力で結集しよう。五月三〇日、総評センターは、これまでの自衛隊「違憲論」の立場を撤回し、「容認論」に転換することを決めた。

連合結成の時、総評の闘いを継承するものとして出発したはずの総評センターが、わずか二年をたらずして「護憲・反戦」の立場を転換し、自衛隊海外派兵への道を容認するに至ったことは、戦後の労働運動の歴史のなかでも画期をなすものである。こうした情勢の中、千葉労働組合交流センターの結成は、地域のなかから反戦闘争をつくりだしていく上でも決定的に重要である。掃海艇という形で自衛隊の海外派兵が現に強行されている中で、戦争反対を貫く、真のたたかう労働運動をいまこそ力強く発展させなければならぬ。

一六日の千葉労働組合交流センター結成集会をステップに、六月二三日の反戦共同行動委員会の集会(明治公園)とデモの大高揚をかちとろう。



一、日時 六月一六日(日) 一三時より
一、場所 千葉県教育会館 七〇三二△会議室



まさか日本が戦争なんて!! — 手遅れならぬうちに —



六・二三「反戦共同行動委員会」の呼びかける全国集会(明治公園)の大成をかちとるために、「職場討議資料」を作成し各支部に配布しました。戦争が大手を振ってのし歩こうとしている今日の重大情勢—歴史の転換点にあたって、心の底から「戦争反対」を決意し、

6・23反戦動へ
— 明治公園・正午 —
二度と侵略戦争を許すな
労働千葉教宣部

警鐘を乱打し、一人でも多くの組合員が反戦行動に立ちあがるよう訴えつづけます。
「いくらなんでもまさか日本が戦争を始めるなんて!」「本当にそうだろうか、単なるとりこし苦労にすぎないのでは!」と考えている組合員もいるかと思えます。
しかし、本当にどうなのか!
今、真剣に考えて欲しい
ええ、真剣に考えて欲しい
い……。
少なくとも国民の圧倒的多数が「安」を感じているのは、否定できない事実です。それは何だろうか?
考え、まず行動に参加して欲しい!
そのために、全組合員が「討議資料」を手に取り、職場で討議し、一人でも多くの組合員が六・二三へ結集されるよう訴えます。